

平成27年度 第4回広尾町教育委員会会議録

- 1 日 時 平成27年8月17日（月）
午後2時30分～
- 2 場 所 コミセン第1会議室
- 3 委員の出欠席 出席 中村委員長、武藤委員、大森委員、近藤委員
欠席
- 4 教育長の出欠席 出席
- 5 出席した職員 管理課長、同課長補佐、学校教育係長
社会教育課長、図書館長補佐
- 6 町民憲章朗読
- 7 開 会
- 8 議 事

委員長(14:15)

- ＞ ただいまより平成27年度第4回広尾町教育委員会会議を開催いたします。
- ＞ さっそく議事にはいります。
- ＞ 日程第1、報告事項についてお願いします。

管理課長

- ＞ では、報告事項3点について報告させていただきます。
- ＞ 報告事項1、会議及び諸行事報告について、7月22日から8月15日までの報告をさせていただきます。

（議案により順に説明。事務局職員関係については説明省略。）

- ＞ 報告事項2、平成27年度広尾町中学生海外派遣研修者の選考についてですが、本年度の中学生海外研修は、明年1月4日から12日までの日程で、アメリカ・ロサンゼルス近郊のアップルバレー地区での研修となっています。今年は広尾中から14名、豊似中から3名の合計17名の応募がありました。7月31日に教育長と各小中学校長、及び英語指

導助手が面接を行いました。この面接のほか、作文や英検資格の取得状況などを総合的に判断して選考しております。

選考の結果、派遣する者はここに記載の１２名であります。広尾中から男子６名、女子３名、豊似中から女子３名となっております。引率者は広尾中から体育担当の島教諭、女性と、豊似中から英語担当の忍教諭、男性の２名と、英語指導助手、男性の３名で引率することとなっております。

＞ 報告事項３、平成２７年度準要保護児童の認定についてです。この度、３件の準要保護認定申請がありまして、いずれも準要保護の要件に合致しましたので、教育長において認定といたしましたことを報告いたします。

【非公開】

＞ 以上、３件について報告させていただきました。

委員長

＞ では、教育長から何かありますか。

教育長

＞ 教科書の採択の関係ですが、後程議案でも提案させていただいていますが、中学校の教科用図書の採択ということで、特には新学習指導要領の解説書にも盛られている竹島と尖閣諸島について、すべての社会科の教科書にそれに関する記述が載っているということで、そういった部分ではいろいろな意見も出されましたが、結果としては後程詳しい説明があると思いますが、前回同様の出版社で決定をしているところであります。

＞ ８月２０日に上級職員の採用試験があり、当初２６人の応募があつたのですが、十勝管内のうちの順番が４番目だったということで、６人の辞退が出て２０人の受験者がおりました。

【非公開】

委員長

＞ いままでのところで何か質問はありますか。（各委員「ありません」）

＞ それでは日程第２、議案第１１号「平成２８年度に使用する小学校用教科用図書の採択について」説明願います。

管理課長

＞ 議案第１１号「平成２８年度に使用する小学校用教科用図書の採択について」ですが、小学校用教科書については、昨年度採択、本年度より使用しています。来年度も本年度と同じ教科書を採択することについて、教育委員会にお諮りするものです。教科ごとの発行

者は記載のとおりです。よろしくお願いいたします。

委員長

＞ これはよろしいですね。（各委員「はい」）

＞ 次に日程第３、議案第１２号「平成２８年度に使用する中学校用教科用図書の採択について」説明願います。

管理課長

＞ 議案第１２号「平成２８年度に使用する中学校用教科用図書の採択について」ですが、これまで６回にわたり協議会で協議してきました。今般、８月４日にこの協議会で、使用教科書の発行者名が決定したところです。発行者は昨年度同様ということです。教科書はあくまでも教育委員会で採択することとなっていますことから、協議会の決定を受けまして、今回教育委員会にお諮りするものであります。教科ごとの発行者はご覧のとおりです。

附則第９条とは、特別支援学級で使用する教科書のことを言います。

今回、採択協議会で採択した理由が９～１１ページに載っています。教科ごと、分野ごとに示されております。これについては、説明は割愛させていただきます。

６月２２日から７月６日にかけて教科書展示を行っています。約３０名の閲覧者がありました。その際に寄せられた意見を何点かご紹介しますと、「どの教科書も厚い。つまり、内容が多い。ゆとり教育のマイナス面ばかりがとりあげられていたが、たくさんのことを要求される子どもたちは大変だと思う。」「近代史において、戦争における各国の加害が過少に記述されているように感じた。」「人権より、社会の秩序や社会の利益を優先させている。」「憲法９条について詳しく説明する必要がある。」「戦後の天皇の姿がいかに庶民に寄り添ったものであったかなど、特に必要がないと思う。それより、なぜ戦争するに至ったか、今後どうすればよいのかなどを、課題設定を設けたりすべき。」というような意見がありました。特に多かったのは、やはり歴史教科書に関するものでありました。

以上、来年度から使用する中学校用教科書についてお諮りするものであります。

委員長

＞ 中学校の教科書について質問はありますか。（各委員「ありません」）

では、先を続けます。

＞ 次に日程第４、議案第１３号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告について」説明願います。

管理課長

＞ 議案第１３号「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告について」

お配りした別冊をお願いいたします。

これについては平成20年度から毎年議会に報告しているものです。報告事項については例年同様ですので詳しい説明は省略させていただきますが、この報告にあたっては、事前に第三者の意見を聞くことになっています。33ページをお願いします。ここに、意見を載せてあります。本年度は、一人は広尾町学校薬剤師、もう一人は多機能型事業所ゆうゆう舎所長の二名からご意見をいただいたところです。ご意見を紹介しますと、

- ① 教育に関する事務の管理及び執行の状況については、限られた人員と予算の中で、当該年度の事業方針に基づき、適切に執行されているものと評価できる。
- ② 学校の耐震化が進んでいるが、少子化対策についても具体的な対応が必要である。特に子どもたちの健康管理、学校の衛生管理等に、十分な予算配分と適切な管理執行を望む。
- ③ 薬物乱用の低年齢化が進んでいることから、子どもたちに対する啓発、情報発信等の取り組みが必要と考える。
- ④ 学校に登校できない子どもや、なんらかの支援を必要とする子どもたちに対し、関係者が連携して対応できる体制づくりが重要である。
- ⑤ 特別支援教育については、小中高の情報共有や連携が図られつつあり一定の評価ができる。さらに、専門職員の配置などにより、一層の取り組み強化が図られるよう望む。また、27年度からスタートした「さんたっち」が組織の枠を超えて活用され、子どもたちの支援に役立つことを期待する。
- ⑥ 児童・生徒一人一人が社会の一員として自覚し、やりがいをもって活躍できるよう、地域の行事やボランティア活動への参加の機会を提供していただきたい。
- ⑦ 中高一貫教育については、少子化が進む中でより魅力的できめ細かな学校づくりをめざし、今後も取り組んでいかれるよう期待する。

以上、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告についての説明とさせていただきます。

委員長

> これは議会に報告するのですね。

管理課長

> はい、そうです。

委員長

> これはよろしいですね。（各委員「はい」）

> 次に日程第5、協議事項1「平成27年度一般会計補正予算について」説明願います。

管理課長

＞ 協議事項 1 「平成 27 年度一般会計補正予算について」ですが、第 3 回定例会が 9 月 4 日に召集される予定です。歳出から説明させていただきます。

＞ 16 ページ、教育振興費の補助金及び交付金ですが、広尾高校存続対策協議会交付金として、425 千円計上しています。これは、先般この広尾高校存続対策協議会交付金を開催し、その際承認を受けました広尾高校の PR 活動についての予算を計上しています。お手元に配布したチラシを南十勝に新聞折り込みをしたいと考えています。それに係る経費が約 30 万円となります。このほか、協議会を構成する 12 団体に声をかけて、機会をみつけて道教委に広尾高校存続の要請活動を行いたいと考えており、それに係る旅費が 6 万円程度です。このほか、消耗品として 5 万円程度予算化しています。

＞ 積立金については、ふるさと納税による寄附金を積み立てるものであります。

＞ 財産管理費、委託料ですが、旧音調津中学校危険木伐採委託料は学校敷地にある危険木について、近隣の住民から転倒のおそれがあるとして伐採の要請がありましたことから、今回、682 千円を計上いたしまして、伐採したいと考えています。

＞ 工事請負費ですが、旧広尾小学校にあります旧陶芸棟の解体撤去であります。ご存じのとおり、建物の老朽化が進んでおり、部分的に崩壊が始まっていることから、早急に対応する必要があるため、今回 18,379 千円をもって解体撤去を行いたいと考えています。

＞ 旧教職員住宅解体撤去工事も、老朽化が進んでおり近隣の一般住宅に被害が及ぶおそれがあるということから、早急に対応しなければならないとして撤去工事を行うものです。現状では景観上もよくないので早急に進める必要があるということで、今回計上したところ です。音調津の教員住宅です。

＞ 17 ページの中学校費の備品購入費ですが、学校運営備品購入費ということで 557 千円を計上しています。これは、広尾中学校の年間プログラムタイマー付水晶時計が老朽化により、今のところ稼働はしていますがいつ壊れるかという段階であり、授業に支障がないように補正で計上させていただきました。

＞ 18 ページ、学校給食費、修繕料ですが、電気パネルヒーターの取替修繕で 115 千円、食缶洗浄機の修繕で 82 千円、合計 197 千円計上しています。あと、備品購入費でステンレスラック購入費ということで 82 千円計上しています。

社会教育課長

＞ 社会教育関係としては、17 ページ、図書館・児童福祉会館費の修繕料ですが、児童福祉会館前駐車場のブロック及び調理室側ブロックが老朽化により崩れており、石垣の積み替えとモルタル補修に 185 千円、ほかに、旧野塚小学校から所管替えしたハイビジョンテレビを 2 階大ホールと 3 階会議室で視聴できるように、アンテナ配線の補修を行うのに

９９千円、計２８４千円の計上です。

＞ 備品購入費１０万円は、畑下組から指定寄付をいただきましたので、畑下文庫の本を購入したいとするものです。

管理課長

＞ 歳入であります、１５ページ、教育費寄附金４１万円です。うち、３１万円がふるさと納税によるもの、１０万円は先ほど説明があったとおり図書購入に係るものです。

＞ 以上、補正予算について説明させていただきました。よろしくお願いします。

委員長

＞ 補正予算について、何か質問はありませんか。（各委員「ありません」）

＞ 次に日程第６「その他」ですが、なにかありますか。

管理課長

＞ 特にありません。

委員長

＞ それではこれで第４回の教育委員会会議を終了します。（１４：４５）

この会議録は、平成２７年８月１７日に開催の教育委員会会議の確定に基づいて作成した。

（平成２７年８月２０日調製）